



看護部通信

2023年5月



新年度のスタートから早くも1ヵ月が経ちました。「March winds and April showers bring forth May flowers. (3月の風と4月のにわか雨が、5月の花を咲かせる)」というイギリスの素敵なことわざがあります。悪いこと（大変なこと）があっても先には良いことがあるよという意味が込められているそうです。これからどんな花が咲くのか楽しみです。

今年度の目標に向かってスタートし始めています。風にたなびく鯉のぼりのように、元気いっぱい頑張りましょう！（看護管理室）



「新人の頃に教えてもらったこと」

4病棟 K・S

私は新人の頃、「患者さんに寄り添って、患者さんと一緒に成長できるような看護師になりたい」と目標を掲げていたことがありました。回復期リハ病棟に配属となり、1年目で奮闘する自分と、病気を受容しながらリハビリに奮闘する患者さんを重ねていたのかもしれませんが。しかし実際は、患者さんに教えられることの方が多かったように思います。

その後は他部署での経験もありましたが、縁がありリハセンの回復期リハ病棟で4月から働くことになりました。新人の頃に患者さんに教えてもらったことを恩返しできるように、日々情熱を持ち仕事に取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



「宜しくお願いします」

6病棟 O・Y

4月に循脳センターからリハセンに異動になりました。循脳センターでの4年間はSCU病棟と一般病棟で脳卒中や、循環器疾患を持つ患者さんの急性期の看護を担当していました。

今回、6病棟に配属となり、緊張と不安がありましたが、先輩方が優しく丁寧に指導して下さるおかげで毎日楽しく仕事をしています。戸惑う事がまだまだ多いですが、日々目標を持ち、業務を一つ一つ確実にこなせるようサポートして頂ける環境にとっても感謝しています。また、患者さんの言葉や笑顔が大きな励みとなり、頑張ろうという気持ちになります。至らない点も多いですが、これからもご指導宜しくお願い致します。

